

おとなりの 理学部植物園は開園95年



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



石割農園冬の定番、ヒヨドリが外葉をかじり尽くしたブロッコリ（左）とソラマメ（右）。寒さ避けの白い寒冷紗トンネルの中がソラマメだとはアブラムシもヒヨドリもまだ気がついていない模様。来週は雨水。



左は理学部植物園の見取り図。右上、不自然に欠けてるところ（赤丸）が石割農園として借りているスペースで、国立大学時代の経理部長官舎跡。理学部植物園は1923年に造成されたそうで北白川の自然植生を残している由。園内には縄文人の甕棺墓跡もあり、ヒトが拓く前の北白川はこんな感じだったのかしら…。この時期、落葉樹の葉が落ちて林内はとても明るい。

